



小田川 謙一 議員

質問

地域医療の維持確保とは

町長

町民の医療需要に応じていく

質問 目指す4つのまちづくりの一つである「奥出雲町の暮らしが幸せだと実感できる生活環境づくり、今後力を入れていく主な施策として、医療・介護・生活支援の中の地域医療の「維持確保」とはどういう状態のことを目指しているのか。

たな医療機関を望むのは現実的ではない。まずは残りの診療所、奥出雲病院、行政が一丸となって不足する地域の医療をカバーしながら町民の医療需要に応じていくことが地域医療の維持・確保であると考える。

と共に様々な施策を推進していくに当たって、必要となる支援をすべきだが、福祉サービスに従事しようとする人を支援するための具体策は。

質問 奥出雲町における「専決処分」は、県内他町村に比較して多いと感じるが、状況について見解を伺う。

町長 「専決処分」の件数が多い原因の一つは、特別会計の多さにあるのではないかとと思う。基本的には、「専決処分」については十分な議論が行えないといった意見もあるので縮減に努めたい。

『専決処分』について

町長 近い将来、現在の医療提供体制にも変化が生じることが考えられるが、新

質問 福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができない地域社会の実現に向けて町民、事業者

町長 基本報酬の引き上げは、地域の実情に合わせた報酬体系の改善について県を通じて継続して求めていく必要があると思う。やりがいがあり、社会的意義のある仕事であるという

町長 基本的には、「専決処分」については十分な議論が行えないといった意見もあるので縮減に努めたい。



早期の人材確保が望まれる『あいサンホーム』

適切な評価をし、それを見える化、することで介護職のイメージアップはもとより、従事している方たちの満足度向上、離職の防止に繋がると思う。今後は、介護施設の効率化を図りながら、町も関与させていきたい。



本会議場で審議を経ない「専決処分」